

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A		
番号・取組事業名	21001	企業立地の促進	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策・労政担当		
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	立地検討企業に対し市内の工業団地等への企業誘致を進めることで市内立地の誘導を行う。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	具体的な立地案件の支援を行うとともに、企業立地サイトや展示会を通して、市の特長や各種支援施策のPRを実施。また、国の緊急雇用創出事業を活用した企業立地推進施策を立案した。						
平成24年度	進んでいる	成果指標の目標を達成するとともに、次年度の見込先を獲得した。合わせて、緊急雇用創出事業を活用した企業向けアンケート及び訪問勧奨を行い、10先弱の好反応先を開拓した。						
平成25年度	計画どおり	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。窓口対応での収集情報や前年度に実施した企業立地推進員配置事業で得た成果を活用し、市の特長や各種支援施策のPRを行い、立地につなげた。						
平成26年度	計画どおり	立地検討企業や用地の情報は刻々と状況が変化するため随時最新情報を把握するため、多様な外部機関との情報交換を行った。						
平成27年度	計画どおり	引き続き、市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進めるとともに、窓口対応での情報収集や企業訪問によるPR活動を行う。また、平成24年度からの誘致活動の検証を行い、次年度以降に必要な情報やツールの整理を行った。						
成果指標	指標名	立地把握件数				単位	社	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値				1	1	2	
	実績値				2	12	14	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額					0	
		実績額					0	
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	企業を訪問することにより、その企業との繋がりができ、市内企業とのビジネスの仲立ちを行うことも可能となる。	同左	同左	同左	同左	同左		

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A		
番号・取組事業名	21001	企業立地の促進	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策・労政担当		
		区分	取組内容・目標					
平成27年度	計画どおり	引き続き、市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進めるとともに、窓口対応での情報収集や企業訪問によるPR活動を行う。また、平成24年度からの誘致活動の検証を行い、次年度以降に必要な情報やツールの整理を行った。						
取組項目		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月			
1	市内企業の状況や立地設備投資動向の把握を進める。	○	○	○	○			
2	関係機関の協力を得て、展示会等で柏市をPRする機会を探る。	○						
3	収集してきた立地検討企業の情報を活用し、見込先への継続勧奨を行う。	○	○	○	○			
4	北部整備課や区画整理組合等との連携により、新規分譲に向けての調査や支援を行う。	○	○	○	○			
5	窓口対応や関係機関との連携を通して、物件情報や企業情報の収集及び活用を進める。	○	○	○	○			
6	県、商工会議所、金融機関等と連携し新規設備投資企業との接触を図る。	○	○	○	○			
7	企業誘致パンフレットの作成	○	○					
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	最大の弱みであった誘致する場所の問題について、金融機関との連携協定を結んだことにより、官金連携による場所の探索と斡旋が可能となった。また、実際に移転に結びついた案件もある。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	立地把握件数	計画値	単位	社	実績値	単位	社
				1		12		
	達成状況【成果】	達成	コメント	市内に優れた技術や設備、アイデアを持つ企業を誘致することができた。また、今後建設予定のため計上していないものの、誘致に成功している案件が、沼南中央地区の案件も含め、複数ある。課題であった産業用地確保の方法も、組織的に取り組むことができており、計画以上の成果を上げることができた。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	成果指標を再検討し、事業内容を見直すこと。				
	方向性	内容見直し						

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	21 企業誘致等の取組み				重要度	A	
番号・取組事業名	21002	新産業の創出支援		作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課		責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策・労政担当
取組年度	H23	～	H27				
効果	歳入増加						
最終目標	多くの起業家が生まれ、集まり、成長する環境を整備することで、起業家の創出、新規事業の立ち上げ促進、新しいビジネスモデルの地域定着、雇用の拡大、新規事業による事業承継を促進する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	全34室のうち空室は2室に留まり、継続的に入居募集を行うとともに、本市も職員及びインキュベーションマネージャーによる企業支援活動の中で、入居者の発掘を行った。また補助を受けていない企業に対しても、施設退去後の市内定着を進めるため、立地条件の要望確認や物件情報の提供を行った。					
平成24年度	計画どおり	新規入居者を斡旋し、入居率を上昇させるとともに、入居契約期限の近付いた入居企業の、退去後の市内定着を進めた。本市職員・派遣職員・インキュベーションマネージャーが一体となって、市内企業の支援に当たった。					
平成25年度	実施	施設入居企業に入居費の一部補助を行うことで、自立後の市内への立地を図るとともに、補助を受けていない企業についても、物件紹介等を通して市内への立地を促す。また、民間人材（インキュベーションマネージャー）や支援団体との連携を強化し、幅広い分野における既存企業や起業家の育成及び支援に取り組む。					
平成26年度	計画どおり	インキュベーション施設入居企業の市内立地勧奨に取り組む、成果も出始めている。創業支援は平成26年度から取り組みを開始し、創業フェア・創業塾に多くの参加者を集め、また、KOILでの相談会等を実施した。					
平成27年度	計画どおり	平成26年3月に国の認定を受けた創業支援事業計画により、柏商工会議所及びTXアントレプレナーパートナーズと連携し創業予定者及び創業者の支援を行った。市としては、市職員・派遣職員・インキュベーションマネージャーが一体となって新事業を創出しようとする事業者の支援にあたった。また、東大柏ベンチャープラザ入居起業に対し柏市産学官連携新規事業者等施設入居支援補助金を交付することで、財務支援を行い技術開発を促進した。					
成果指標	指標名	創業支援者(創業支援塾修了者数)				単位	人
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値				10	20	30
実績値				40	47	87	
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)				ベンチャー企業が創出され、集積することで将来の雇用の創出や税収の増加、市内企業との連携による市内産業の活性化が期待できる。	同左		

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	21 企業誘致等の取組み			重要度	A				
番号・取組事業名	21002	新産業の創出支援	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	大竹 正祥	担当者	産業政策・労政担当			
	区分	取組内容・目標							
平成27年度	計画どおり	平成26年3月に国の認定を受けた創業支援事業計画により、柏商工会議所及びTXアントレプレナーパートナーズと連携し創業予定者及び創業者の支援を行った。市としては、市職員・派遣職員・インキュベーションマネージャーが一体となって新事業を創出しようとする事業者の支援にあたった。また、東大柏ベンチャープラザ入居起業に対し柏市産学官連携新規事業者等施設入居支援補助金を交付することで、財務支援を行い技術開発を促進した。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	柏市産学官連携新規事業者等施設入居支援補助金当該年度分申請受付及び施策周知			○	○	○	○		
2	同補助金前年度分交付			○					
3	インキュベーションマネージャーによる訪問支援			○	○	○	○		
4	TXアントレプレナーパートナーズ等、起業家支援団体との事業連携及び企業紹介等の情報交換			○	○	○	○		
5	東葛テクノプラザとの連携			○	○	○	○		
6	柏市創業支援事業計画に基づく柏商工会議所及びTXアントレプレナーパートナーズと連携した支援			○	○	○	○		
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	創業支援事業については、定数を超える申し込みがあるなど、盛況している。また、千葉県・東葛テクノプラザ・柏商工会議所との連携による医工連携事業による新産業の創出支援を事業として連携して実施している。また、経営支援を行うインキュベーションマネージャーなどによる個別支援によるマッチングも実施している。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	創業支援者(創業支援塾修了者数)	計画値	単位	人	実績値	単位	人
					20		47		
		達成状況【成果】	達成	コメント	市内のバスツアーを開催した他、インキュベーションマネージャー事業(市内企業に対する経営支援など)、制度融資など、市の他の施策との横串を通し、地域に根ざした創業を行える環境を整えた。また、特定創業支援事業についての研修内容が非常に良いことから、修了率が97%を超える他、修了生のうち15人が創業しているなど、高い効果が挙げられている。さらに、ベンチャー企業を支援するため、東大柏ベンチャープラザが入居企業に対する補助を行うなど財務支援を行った。				
		進捗状況【活動】	計画どおり						
	計画変更(次年度以後)	取組内容	コメント						
		計画値							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	商工会議所等と連携を図り、実効性の高い取り組みを行うこと。					
	方向性	継続実施							